Digital ESSAY

「ウルサ・マヨル」

坂口　裕靖

「クマすごいですね」「お、おう … まあ凄いけど … 開口一番言う事？」「これもう巨災対的な何か、必要でしょう」「… 言いたいことはわかるけど、巨っていうのはどうかな？みんな 1m 程度のサイズだし」「大体なんでクマ撃破できないんすかね？」「まあ落ち着きなよ、座りなよ … お茶飲む？」「コーヒーがいいです」「はいよ … そりゃそもそも、『平成十四年法律第八十八号』ってのがあるんだよ」「なんです？その鉄人みたいなやつ」「ふーん、いつもプログラムやってるのに、こっち方面は弱いんだね」「はあ、ヒトが読んだり読ませたりするのは苦手で」「『鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律』ってやつだね。ここでいう『鳥獣』とは、第二条で『鳥類又は哺ほ乳類に属する野生動物』ってなってんだよ。だから哺乳類たる野生のクマは、この法律で保護されてるんだね」「… じゃあゴジラは？」「… 鳥類でも哺乳類でもなきゃ、保護されないかな」「キングギドラはどうです？羽あるし、鳥類では？」「… 普通の鳥、首３つないからなぁ … そもそも異星生物な気がするし」「じゃあラドンは？飛びます！」「… まあそれは出てから考えればいいんじゃないかな。とにかく、この第八条に『鳥獣及び鳥類の卵は、捕獲等又は採取等（採取又は損傷をいう。以下同じ。）をしてはならない。』ってあって、基本的に殺しちゃダメなわけ」「へー …」「だけども除外事項が３つあって、一つめは学術研究目的で知事の許可を得た場合、２つ目は狩猟可能区域での狩猟期間内の狩猟鳥獣を狩猟する場合、３つ目は農業または林業で邪魔な場合」「… ということは？」「つまり基本的に鳥獣を殺しちゃダメ、だけど３つの例外事項でなら殺してもいいっていう建付け、だったんだよ」「うーん」「しかも殺していいのは『狩猟鳥獣』だからね。いつでも殺せるわけじゃなかったんだよ」「そうだったんですね …」「住宅街は狩猟可能区域じゃないからさ、この法律守ろうとしたらなんとか狩猟可能区域まで追い出して、さらに狩猟期間がスタートするのを待つしかなかったんだよ」「そんなの無理じゃないですか！眼の前にクマ出てるのに」「そうだよね。だから『鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律の一部を改正する法律（令和七年法律第二十八号）』っていうので一部改正されたんだね」「パッチが出たわけですね！わかります」「わかるか … まあそうだね、パッチだね。これで『危険鳥獣』っていうのが追加されてて、定義としては『熊その他の人の日常生活圏に出現した場合に人の生命又は身体に危害を及ぼすおそれが大きいものとして政令で定める鳥獣』となってるんだね。あくまで鳥獣だから、これだけだと鳥類でも哺乳類でもないゴジラは倒せないね」「だめか …」「まあ、ゴジラが出てきたらまた改正されるんじゃないの？でまあこの改正なんだけど、第八条はそのままになってて、『緊急銃猟』は第三十四条二項として追加されてる」「ほう」「危険鳥獣が生活圏にあらわれて、流れ弾の危険がないなら、緊急的に銃猟してもいいよ、という構造」「ふむ … つまり狩猟クラスのインスタンスであることは変わらないのですね」「まあそうだね、あくまで狩猟という建付け。だから、狩猟に関する各種ルールはそのままだから、いくら銃を持って

One Point BUZZ WORD

洗たく槽クリーナー

洗濯機をしばらく使ってると、やがて洗濯終了後「槽洗浄」マークが点滅してることに気づきました。マニュアルを読むと、40 回洗濯するごとにこの警告がでるようです。また、警告を無視して３回連続して洗濯するとリセットされ、また 40 回後に表示されるとのこと。そもそも洗濯機のドラムがジャリジャリにサビだらけとなって交換したという経緯があるため、ここは一つマニュアル通りに槽洗浄をしてみることにしました。マニュアルには「市販の酸素系洗濯機クリーナー」かつ「発泡表記の有る洗濯機クリーナーは使うな（故障の原因）」とのこと。言われて近所のドラッグストアを見てみたんだけど、お安く売ってるのは塩素系の液体のやつだけで、酸素系と銘打ってるのはなかなか入手できず。またマニュアル記載の純正品たる洗濯機クリーナーは税込 2,310 円とのこと。ドラッグストアの店員さんに聞いたら「あ、粉のやつが酸素系っすね。液体は塩素系っす」とのこと。でも売ってないんだな、これが。色々調べた結果、amazon ブランドのなんか青いパックの洗濯機クリーナー、『洗たく槽クリーナー酸素系・つけおき不要 by amazon』が特に発泡を表記しておらず、かつ酸素系っぽかったのでこれを購入。水に溶けると思われる袋に入った薬剤が３パックはいってて、３回分ということでした。とりあえずはこれで３時間槽洗浄をやって、様子を見てます。特にトラブルが発生してるわけでもなさそうなので、当面このまま進めようと考えてます。つーかアマゾン、いつの間にかこんな自社ブランドの商品も出すようになってたのね … 販売者は伊藤忠リーテイルリンクとのこと。

るからといっても警察官とか自衛官とかがクマ退治するわけにはいかないんだな、これが。法律違反になっちゃう」「あー…だから猟友会の名前がでてくるんですね」「そうだね、あくまで狩猟だから、狩猟免許がなきゃいけないし、銃のライセンスも必要だし」「…なんかもうちょっとこう…巨災対的な何かが必要なんじゃないかと」「一応来年４月施行予定の改定案だと、鳥獣保護管理事業の基本指針に『危険鳥獣の管理に関する事項』を入れろ、というふうになってるね。まああれかね、クマゲートの設置とか、クマバリアの設置とか、そういうやつかね？あくまでも防止策みたいだし」「うーん、やはり巨災対が…」「あれだね、どうしてもやるなら、なんかクマ撃退を目的とした組織体を作って、鳥獣保護法に除外事項いれるのかね？知らんけど」「自衛隊にクマ退治部隊作ればいいんじゃないですか？掛け声は『レンジャー!!』じゃなくて『クマー!!』とか」「どうするのかねー。まあ結局のところ、人里の圧力が弱まったからクマやらイノシシやらが押してきてるんじゃないかね」「文明のちからと自然の力の相克ですか…」「自然はそもそも共生できるような相手じゃないっていうのが大きいんじゃないのかなー。知らんけど」「クマのプーさんを産んだイギリス、クマ絶滅させてるらしいですね」「ニホンオオカミ絶滅も、生存圏確保との兼ね合いもあったんじゃないかなー。我々部外者は後知恵でなんとでも言えるけど、実際にニホンオオカミに四面楚歌されてる状態でどう考えるかは難しいところがあるよね。そこから撤退すると根無し草になっちゃうわけだから、選択肢として取り得ないし、よろしい、だったら戦争だ、ってなるよね」「ひ弱な人間が強者たるクマと互角に戦うためには、やはり強化装甲が不可欠では…ここは一つモビルスーツ部隊を」「なんかこう、ユンボ的に小回りが効かないと、コンビニに侵入したクマに対峙するのはむずかしいだろうなー」「あとはあれですね、クマ殴りつけてたムツゴローさんじゃないけど、人間怖いって理解（わか）らせないといけないですよね。出てきたクマ片っ端から排除したとして、山のクマは人里に甘い夢を見るからでてくるわけで、そこで踏みとどまらざるを得ないトラウマを与えておかないと」「んー、でもそれって動物虐待になっちゃうよねー」「…なるほどですね」「いやいや、そうでしょう。鳥獣保護をうたう一方で虐待するっていうのもおかしな話だよね」「かといって山を取り囲む電気柵も難しいでしょう？」「広いからねぇ。また、どこから山かっていうのも難しいし。あれかな、これから日本の地方都市は城塞都市になっていくのかな」「でも敵はクマ、あいつら塀とか登ってくるでしょう？なんか柿の木に登って、柿をむしゃむしゃ食べてるのをニュースで見ましたよ」「クマ返しとかいるんだろうなー。そういや日本郵便はクマがでるところに行かないとか言ってるけどさ、そういった生活基盤を支えるところがクマを避けるようになると、必然的に人数の少ない人里は加速度的に寂れていくことになるよね」「まあ、農業については第三の除外項目にあるんで、農地にでたクマは除外できるんじゃないですかね？」「どうだろうね？まあそうだとして、猟銃はライセンスがないと使えないんじゃないかな…爆発物を使うのはまた別の法律に引っかかるだろうし」「農地なら戦車で対抗できるんじゃ!?」「…まあ仮に対抗できたとして、戦車が踏み鳴らしたら農地丸つぶれじゃないの？」「ああっ、そんな罠が…」「いや、当然でしょ。当面緊急銃猟でなんとかするとしても、絶対に疲弊しちゃうだろうから、なんらかの対策は急務になってくるんじゃないかな。

そうじゃないと、地方の山里は撤退戦するしかなくなるからね」「んー、関東だとどんなもんでしょうかね」「一都六県のうち、当分大丈夫そうなのは 23 区ぐらいじゃないの？関東平野は広いけど、周辺は山に接続してるから、じわじわとクマが進出していくんじゃないのかな。永田町へ向かって」「さいたまも出てますからねー。川伝いにこられたらあっという間ですよ」「すでに鹿は来てるわけだしね。なんかこう、シートン動物記の『狼王ロボ』とか思い出すよね」「ロボ…それはスチームパンクかなんかの…？」「いや、もっとこうナチュラルな…スペイン語で狼のことをロボっていうから」「なんだ…てっきり戦隊もの的な何かと」「しっ…五獣者の話はそこまでだ」

Hiroyasu Sakaguchi
フリー IT エンジニア

SWEDISH
SMART SNG
HD TV , 3D TV and IP OVER SATELLITE ECO OPERATION
スマート・サテライト・ニューズ・ギャザリング
ニッサン新エルグランド4WD
5名定員
1.2m径・自動捕捉アンテナ搭載
車高2.2m　以下（地下駐車場可）
3.6 KVA　NMG　アイドリング運用
水圧エコ・ポール４m　搭載
強化サスペンション
国内（100V）海外（240V）対応
IPコントロール
ハイビジョン映像伝送
運転席からワンマンオペレーション
http://www.bizsat.jp

設計・製造・衛星通信のことなら
エーティコミュニケーションズ株式会社
TEL：03-5772-9125
AT Communications k.k.